

とちぎ産業活力大賞

特別賞に地理情報システム 技術活用の第一測工

第一測工は、培ってきた地理情報システムの技術を活用し、官民合わせた情報提供が特徴の「うつのみやマップ」や「宇都宮市中心市街地空き店舗情報システム」などの運営を通じ、地域活性化に貢献。また、地域の雇用確保や環境保全活動にも積極的に取り組んでいることが評価された。

同大賞は、本県産業の振興や地域経済、地域社会の活性化に貢献した県内の企業や団体等を表彰。その功績を称えるとともに、受賞企業の取り組みをホームページ等で広く紹介し、中小企業のチャレンジ意欲の喚起を図ることが目的。

表彰は平成20年度から行われており、昨年度までに20企業・団体が受賞。今年度の受賞企業は最優秀賞1社、優秀賞2社、特別賞2社。優秀賞には(株)道の駅しもつけが選ばれた。

県産業労働観光部は16日までに、今年度の「とちぎ産業活力大賞」の受賞企業を決定した。本版関係は第一測工(株)(宇都宮市、小堀俊明代表取締役社長)が特別賞を受賞した。表彰式は来月4日午後1時から宇都宮市元今泉のマロニエプラザで開催される「とちぎ産業活力フォーラム2013」の席上執り行われる。